



2026年5月12日

各位

会社名 株式会社 資生堂
代表者名 代表執行役 社長 CEO
藤原 憲太郎
(コード番号 4911 東証プライム)
問合せ先 IR 部長 大島 由紀
(TEL. 03-3572-5111)

台湾資生堂 新竹工場の閉鎖に関するお知らせ

当社は、連結子会社である台湾資生堂股份有限公司(以下、台湾資生堂)の新竹工場を閉鎖し、当社国内拠点へと製造移管することを、本日代表執行役が決定したことをお知らせいたします。

記

1. 内容

当社は、2025年11月に発表した「2030 中期経営戦略」のもと、ブランド価値最大化による持続的な成長の実現を目指しています。その戦略の柱の1つである「グローバルオペレーションの進化」に基づき、生産・物流体制のグローバル最適化を進めています。

この一環として、当社持分比率 51%の連結子会社である台湾資生堂の新竹工場を閉鎖し、那須工場等の国内拠点へ製造移管します。これにより、グローバルでの工場稼働率向上とコスト効率の改善を図ります。併せて、台湾資生堂は現地市場における流通事業へ経営資源を集中させ、より機動力のある事業体制を構築していきます。

2. 新竹工場の概要

(1) 名称	台湾資生堂 新竹工場
(2) 所在地	新竹縣湖口鄉光復北路 60 号(新竹糊口工業団地内)
(3) 主な生産品	台湾、その他アジアパシフィック市場向けのスキンケア製品等

3. 閉鎖の時期

2027 年第 1 四半期 生産終了予定

2027 年下期 閉鎖予定

4. 今後の見通し

新竹工場閉鎖に係る費用として、35 億円程度の非経常項目^{*}の発生を見込んでおります。このうち、2026 年 12 月期においては約 20 億円を計上する見込みであり、当該費用は、2026 年 2 月 10 日公表の 2026 年 12 月期の連結業績予想に織り込み済みです。加えて、2027 年 12 月期に約 15 億円を計上する見込みです。

^{*}構造改革に伴う費用・減損損失等、非経常的な要因により発生した損益

以上